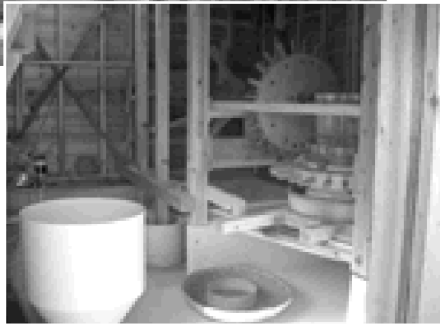


地域間交流施設

「ふれあいの里柳野」が

12月3日(土)オープン!



小川柳野の住民組織で構成する、明るい柳野を創る会(会長 松本和美 会員数243名平成8年2月発足)がこのたび、長年の念願であった地域間交流施設「ふれあいの里柳野」を12月3日(土)に開設しました。

当地域は、農林業の生産意欲が高く、生産性向上を図るため基盤整備を積極的に進めてきましたが、他の中山間地域と同様に過疎・高齢化・少子化が進み、農業生産力が低下し、遊休農地が目立つ様になってきました。そこで、再び地域に元気を取り戻すため、高知県の補助事業である「集落活動支援事業」を平成14年度から導入し、地域固有の伝

統文化の復活や、県内でも珍しい景勝地(柱状節理)への遊歩道の整備、柳野公園の整備や芝桜の植栽を行いました。また、かつては盛んに行われていた炭焼小屋の建設を行い、炭焼き体験事業を行う一方、木炭・竹炭・木酢の販売や、そこで生じた灰を遊休農地への散布を行い無農薬野菜の栽培にとりかかりました。また、新たな事業展開を図るため、愛媛県内子町の石畳地区の視察(石畳の宿・水車小屋)や徳島県東祖谷山村(そば道場)などの視察を行い、このたび、「ふれあいの里柳野」を開設したところ

建設にあたっては、吾北地区上八川の現、道の駅633美の里にあった直販所を2年前に取得したものを再利用し、建築の前段として仮置きして



いた柱等の搬入を地元住民が多数参加して建築の運びとなりました。

ふれあいの里は、地域で生産された農林産物等の直販所や軽食コーナー、水車小屋が整備されており、水車で生産される水車米や、五穀(そば・キビ・稗・粟・豆)の製粉を販売しています。

また、そば打ち・コンニャクづくり・炭焼体験ができるなど、地域住民の憩いの場であると同時に都市住民との交流を深める場でもあって、地産地消の促進や遊休農地の更なる活用が期待されています。

いの町グリーンツーリズム研究会

事務局 吾北総合支所地域振興課

所在地 いの町上八川甲1934

☎867-2314 ☎867-2337

※いの町グリーンツーリズム研究会では、新しい会員の参加を募っています。やってみたい方、もっと研究会のことを知りたい方など、お気軽に事務局まで、お問い合わせください。

問い合わせ先

ふれあいの里柳野

(定休日 火・金曜日)

営業時間 8時~17時

☎868-2148

http://www3.infor.yoma.or.jp/yanagino/